

< 特別決議 >

**人間らしく働くルール確立、ストップ改憲、消費税増税NO！
くらしと平和を守るために、1日も早い解散総選挙を求めよう！**

全国の生協と関連職場で働くなかまのみなさん

この間、「100年に一度と言われる経済危機」のもとで、大企業が競い合っ
て「非正規切り」をすすめ、さらに雇用破壊の波は正社員にも及び、失業率は5%
を超えるまでに急激に上昇し、雇用問題は一大社会問題となっています。雇用破
壊を止め、誰もが人間らしく働くルールをつくることが求められます。「非正規
切り」の大多数は、契約途中での解雇、偽装請負、期間制限違反、違法「クーリ
ング」、業務偽装、細切れ契約の反復など、現行法すら無視した違法です。こう
した違法・無法行為を一掃するたたかいがいま全国で大きく広がっています。労
働者派遣法の抜本改正、「均等待遇のルール」をつくる、法律で残業時間を規制
して労働時間の抜本短縮をはかり過労死を根絶する、最低賃金の大幅引き上げに
よって「働く貧困層」をなくす、など人間らしく働くルールをつくるために、全
国のなかまと連帯してたたかいをすすめましょう。

全国の生協と関連職場で働くなかまのみなさん

自公政権がやっていることは、経済危機にさいして「定額給付金」や「補正予
算」をみても“選挙目当てのばらまき”としかいいようのない「対策」を繰り返
しているだけです。そして看過できないのは、2011年度までに消費税増税法を
成立させる計画を明記した法律を強行したことです。消費税増税の本質が、これ
までに実施されたものを振り返っても、これからの計画でも「社会保障の財源」
のためではなく、大企業減税の穴埋めのためであることは明らかです。消費税増
税反対の世論と運動を生協組合員や全国のなかまとともにさらに大きく広げて
いきましょう。

全国の生協と関連職場で働くなかまのみなさん

オバマ大統領が、4月5日にプラハで米国大統領として初めて「核兵器のない
世界」を追求することをアメリカの国家目標とすると、宣言しました。日本では、
全国で7000を越えた「九条の会」をはじめ、「憲法9条守れ」の世論と運動は大
きく広がる一方、改憲派の巻き返しとの激しい綱引きが続いています。改憲手続
き法施行を来年に控え、一方来年はNPT検討会議が開催されます。憲法擁護と
核兵器廃絶の運動を一体にして、全国のなかまと連帯してとりくみをさらに広げ
ていきましょう。そして、くらしと平和を守るために、1日も早い解散総選挙を
求めていきましょう。

全国の生協と関連職場で働くなかまのみなさん

大きな転換の時代です。雇用を守り、格差と貧困・ワーキングプアの解消、す
べての働くなかまにディーセントワークの実現めざし、組織の拡大・強化と運動
の前進で労働組合の力を大きく育て、7万人の生協労連を実現して第42回定期
大会を迎えましょう。

2009年6月11日 生協労連第88回中央委員会